

# はしがき

## 【編集の趣旨】

英語の文章を読んでいて、「1つ1つの文の意味はだいたいわかるのに、文と文とのつながり具合がわからなかったり、文章全体で何を言おうとしているのか把握できないんです」というような悩みを持つことがありますか？ 本書はそのような悩みを持つ皆さんにパラグラフ・リーディングの技法を学ぶことによって、英語長文を読む力が飛躍的に伸びることを意図して編集しました。

本書は、「発展30日完成シリーズ」の『英語長文を読むためのパラグラフ・リーディング（高校中級用）』と『入試長文を読むためのパラグラフ・リーディング（高校上級用）』の姉妹編です。高校1年生～2年生を主な対象にして作成しました。

## 【本書の特色】

本書は、学習テーマにそって4つのUNITS（単元）に分けて、次のように構成しています（右ページ参照）。

単元	学習テーマ
UNIT ONE	パラグラフの主題文を見つけ出して、長文の論旨を把握する。
UNIT TWO	パラグラフ内の文と文のつながり具合をとらえて長文を読む。
UNIT THREE	複数のパラグラフの流れ（序論→本論→結論）を把握して長文を読む。
UNIT FOUR	重要学習事項を復習しつつ、長文読解の応用力を高める。

各学習日の冒頭に、TODAY'S POINTSの欄を設け、パラグラフ・リーディングの要領を簡潔に示し、その技法を体系的に習得することできるようにしています。

別冊解答書は、[解答]に加え、[考え方] [語句・表現]等の解説、[全訳]を収録しました。さらに、正解への道筋を示し、パラグラフや文章の内容理解を徹底するために、パラグラフの構造・展開・構成などを図表を用いて丁寧に解説しています。

「木を見て、森を見ず」ということはを知っていますね。これは英語の文章を読むときにもよくあてはまります。1本1本の木が1つ1つの文に相当し、森が文章全体に相当します。森に入り込んだとき迷子にならないように、森全体の様子を大きく見通す眼力を養うことが大切です。英文を読むときも、「木も見るが、森を見る」＝「文章全体の論旨を大きく把握する」ことが大切です。

本書によって、このような読み方を学びながら、英語の文章を読む楽しさを味わっていただけたら、これほどうれしいことはありません。

編者しるす

# CONTENTS

## INTRODUCTION

### UNIT ONE

#### パラグラフの構造

第1日	パラグラフ・リーディング入門	4
第2日	主題文の位置	6
第3日	主題文の役割	8
第4日	主題文を表す語句	10
第5日	主題文を導く語句	12
第6日	For example の前文が主題文	14
第7日	疑問文の答えが主題文	16
第8日	命令文が主題文	18
第9日	単元末応用問題I	20
第10日	単元末応用問題II	22
第11日	課外講座I	24

### UNIT TWO

#### パラグラフの展開

第12日	追加・列挙による展開I	26
第13日	追加・列挙による展開II	28
第14日	対比による展開I	30
第15日	対比による展開II	32
第16日	因果関係による展開I	34
第17日	因果関係による展開II	36
第18日	言い換えによる展開	38
第19日	逆接による展開	40
第20日	2つの展開法の組み合わせ	42
第21日	単元末応用問題III	44
第22日	単元末応用問題IV	46

### UNIT THREE

#### 複数のパラグラフの構成

第23日	「序論→本論→結論」の構成	48
第24日	「序論→本論」の構成	50
第25日	「本論→結論」の構成	52
第26日	単元末応用問題V	54
第27日	課外講座II	56

### UNIT FOUR

#### 単元末応用問題

第28日	単元末応用問題I	58
第29日	単元末応用問題II	60
第30日	単元末応用問題III	62

先生：ちょっとこむずかしい長文（論説文）を読んでいて、1文1文の意味はどうにかつかめるけれど、読み終わったところで、「結局、何の話？ 何が言いたいの？」なんてことないかな。

生徒：あります。しょっちゅうですよ。何とかならないですか。10秒見れば筆者の言いたいことが脳にしみ込むように分かる必殺読解術とか。

先生：そんな都合のいいものはないけれど、英語の論説文なんかの特徴を利用して、サクサク読みこなす「パラグラフ・リーディング」っていう読み方があるよ。

生徒：えーっ、何それ？ どうしてもっと早く教えてくれなかつたんですか。

先生：そうブンブンしないで。今、説明するから。

第

1

## ：パラグラフ・リーディング入門

### ■パラグラフ・リーディングとは？

英文を読む際に語句など個々の情報にばかり目がゆき、文章の流れが捉えられないということがないように、文章全体を通して筆者が何を言おうとしているのかを理解しようとする読み方です。

### ■パラグラフ・リーディングができると……

- ①文章の要点（文章の主題・筆者の主張とその根拠）を的確に把握できます。
- ②英文を読むスピードが上がり、しかもその内容が頭に残りやすくなります。
- ③文章を論理的に読みとり、考える力を高めてくれます。
- ④長文読解が苦手な高校生でも、苦手意識を克服して長文読解が得意になります。  
だから、英語学習が今までよりずっと楽しくなるはずです。

### ■パラグラフ・リーディング——こんなこと・あんなこと

- (1) パラグラフ（paragraph）とは、ある1つの主題（main topic）について書かれたいつかの文からなり、まとまりのある内容を表すものを言います。日本文の「(形式)段落」に当たります。
- (2) 英文のパラグラフは、次の2種類の文でできています。
  - ①**主題文**：一番言いたいこと、つまり、結論を述べる文。1つのパラグラフには、言いたいことは1つしかありません。
  - ②**支持文**：主題文の内容を支えながら、主張の根拠を具体例や事実などを挙げて述べる複数の文。

(3) パラグラフ・リーディングとは、**主題文と支持文のつながり**に目を向けながら、**全体の論旨**を大きく把握することです。つまり、筆者が、①「何について」（**話題**）、②「何を根拠にして」（**論拠**）、③「何を言いたいのか」（**結論**）を読みとることです。

### ■主題文のありか

それぞれのパラグラフでの**主題文の位置**は、次のように3種類あります。

①冒頭

\*\*\*\*\*

②中間

\*\*\*\*\*

③最後

\*\*\*\*\*

### ■パラグラフ内の文と文はこうつながっている

パラグラフ内の文は、無秩序に並べられているのではなく、ある一定の論理でつながっています。パラグラフはその論理に基づいて次のように展開されます。

種類	イメージ	論理的な展開の仕方
追加	A+B	AにBを追加する。
対比	A:B	AとBの違いを対比する。
因果	A⇒B / B←A	Aが原因・理由・根拠で、Bが結論・結果・帰結。
換言	A=B	Aを言い換えるとBになる。
逆接	A↔B	Aであるが、Bである。(Bが言いたいこと)

### ■つながり方を教えてくれる「道しるべ語」

文と文とのつながり方やパラグラフの論理的な展開の仕方を把握するのに役立つ語句があります。これを「道しるべ語」（Discourse Markers）と言います。論理の流れを左右する重要な小道具で、道路標識のようなものです。

代表的なものとして、also（追加）、on the other hand（対比）、so / therefore（因果）、in other words（換言）、but / however（逆接）などがあります。

### ■複数のパラグラフから成る文章の読み方は？

次のことを念頭に置いて、読むことが大切です。

1つのパラグラフに1つの主題（main topic）があるようには、複数のパラグラフから成る文章にも1つの首尾一貫した主題が存在します。

複数のパラグラフの典型的な構成パターンは「序論→本論→結論」です。

序論（第1パラグラフ）  
\*文章全体の主題を提示

本論（複数のパラグラフ）  
\*文章全体の主題について説明し、検討

結論（最終パラグラフ）  
\*文章全体の主題について結論を叙述

## UNIT ONE

## パラグラフの構造

## 【学習ポイント】

- A パラグラフ (paragraph) とは、ある1つの主題 (main topic) について書かれたいくつかの文からなり、まとまりのある内容を表すものをいいます。
- B 英文のパラグラフは、ふつう、次の2種類の文により構成されます。
- ① **主題文**：一番言いたいこと、つまり、結論を述べる文。1つのパラグラフには、「言いたいことは」は1つしかありません。
  - ② **支持文**：主題文の内容を支えながら、主張の根拠を具体例や事実などを挙げて述べる複数の文。支持文はすべて主題文に関連したものです。
- C 英文のパラグラフを読むときは、**主題文と支持文のつながり**に目を向けながら、全体の論旨を大きく把握することが大切です。つまり、筆者が
- ①「何について」(話題)
  - ②「何を根拠にして」(論拠)
  - ③「何を言いたいのか」(結論)
- を読みとることが大切です。

第

2

## ● 主題文の位置

25分

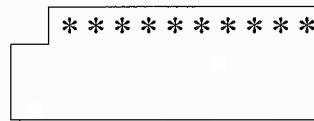
/ 50点

## TODAY'S POINTS

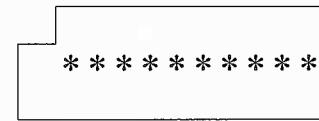
- 01 パラグラフにおける**主題文の位置**は、次のように3種類あります。

(\*\*\*\*\*)は主題文の位置を表す)

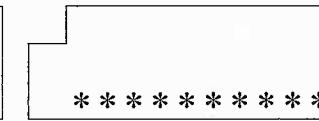
①冒頭



②中間



③最後



①型は最も多い型です。冒頭で結論を述べ、次にその根拠を説明します。

②型は中間で **but** や **however** などを使って、主題文を提示します。

③型は結論を最後に述べ、その根拠は冒頭部以降で説明します。

- 02 主題文の特徴は、比較的短く、その内容は抽象的で、時制は現在形のことが多いです。

## 演習問題 01

The computer is very popular and useful. They make our work \*much easier. Besides, we can get a lot of information quickly and \*communicate with people around the world.

**NOTES** much:ずっと、はるかに communicate with ~:~と意思を伝え合う

問 次の表は本文の内容をまとめたものである。各空所に5~15字の日本語を入れて完成させなさい。

(4点×5)

話題	(1)	について
言いたいこと	コンピュータは大変 (2)	。
その根拠	①仕事を (3)	。
	②即座に多くの (4)	。
	③世界中の人と (5)	。

## 演習問題 02

Do you have a dream? Everything starts from a dream. One example is \*space travel. Many years ago space travel was a dream, but now it's not just a dream. \*Astronauts can go to the moon and see the earth from space. Having a dream is very important.

**NOTES** space: 宇宙 astronaut: 宇宙飛行士

問 次の文は本文の要点をまとめたものである。各空所に単語を1語ずつ書き入れなさい。(10点)

Everything starts from a dream. For example, space travel started from a dream. The dream has come true. It is, therefore, very important for us to ( ) ( ) ( ).

## 演習問題 03

Many people enjoy traveling around Japan in many ways. For example, they travel by car, by train, and by plane. I think traveling by train is the best way. I have two reasons for this idea. First, you can go to your favorite places \*on time. Second, eating \*ekiben is a lot of fun. You can enjoy eating different kinds of ekiben. I believe, therefore, traveling by train is better than other ways.

**NOTES** on time: 時間通りに ekiben: 駅弁

問 1 この文章で、筆者が一番言いたいことは何か、日本語で答えなさい。(10点)

問 2 筆者は、その一番言いたいことの根拠としてどのようなことを挙げているか、それを2つ日本語で答えなさい。(5点×2)

①

②